

平成30年11月30日公表

## 農業経営統計調査 平成29年産 米生産費 (組織法人経営)

— 10 a 当たり全算入生産費は、10万 520円 —  
— 60kg 当たり全算入生産費は、1万1,851円 —

### 【調査結果の概要】

平成29年産米の10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は10万520円であり、物財費は6万6,198円、労働費は2万4,251円であった。

また、60kg 当たり全算入生産費は1万1,851円であった。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

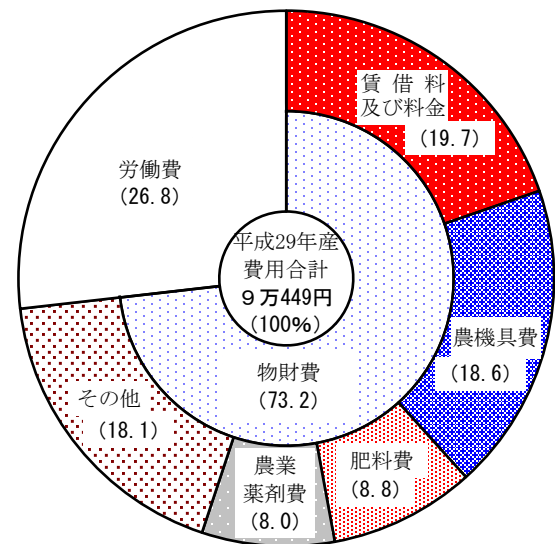


表1 平成29年産米生産費

区分	単位	10 a 当たり	60 kg 当たり
物財費	円	66,198	7,804
労働費	円	24,251	2,860
費用合計	円	90,449	10,664
生産費（副産物価額差引）	円	86,570	10,207
支払利子・地代算入生産費	円	97,243	11,465
資本利子・地代全額算入生産費	円	100,520	11,851
収量	kg	509	-
1経営体当たり作付面積	a	2,222.6	-

本調査は、食用に供する目的で栽培している水稲を対象作物とし、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、組織による農業経営を行い、販売するために水稲を作付けした法人格を有する経営体（組織法人経営）を対象に実施した。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi\\_nousan/index.html#y11](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y11) 】

◎ 調査結果の利活用

米の生産コスト低減対策の資料として利用されているほか、「未来投資戦略」における「担い手のコメの生産コストを現状全国平均比4割削減」の進捗の評価に活用される等、各種政策の実施状況の把握や効果の検証等の資料として様々な場面で利用。

◎ 関連データ

米生産費（個別経営）の推移

区分	10 a 当たり全算入生産費			60 kg 当たり全算入生産費	10 a 当たり収量	10 a 当たり労働時間	1 経営体当たり作付面積	参 考	
	物	財	費					労働費	作付面積
	円	円	円	円	kg	時間	a	千ha	千t
平成20年産	146,754	85,500	38,654	16,497	533	27.25	128.9	1,624	8,815
21	143,434	84,097	37,456	16,733	514	26.95	132.9	1,621	8,466
22	141,526	83,261	36,707	16,594	511	26.39	137.7	1,625	8,478
23	139,721	82,753	36,602	16,001	523	26.11	141.8	1,574	8,397
24	140,957	85,445	36,276	15,957	529	25.80	146.9	1,579	8,519
25	134,041	79,061	35,884	15,229	528	25.56	154.1	1,597	8,603
26	135,185	79,934	35,396	15,416	526	24.82	156.8	1,573	8,435
27	133,294	79,311	34,731	15,390	519	24.20	160.3	1,505	7,986
28	129,585	77,127	34,525	14,584	533	23.76	164.6	1,478	8,042
29	129,337	78,195	35,028	15,147	512	23.66	168.9	1,465	7,822

資料：農林水産省統計部「農業経営統計調査 平成29年産 米生産費（個別経営）」、『米及び麦類の生産費』、参考は『作物統計』

## 【 統 計 表 】

### 統計表一覧

	ページ
1 米生産費	
(1) 生産費	
ア 10 a 当たり	4
イ 60kg当たり	4
(2) 生産概況	6
(3) 経営概況（1経営体当たり）	6
2 稲作主体の米生産費	
(1) 生産費	
ア 10 a 当たり	8
イ 60kg当たり	8
(2) 生産概況	8
(3) 経営概況（1経営体当たり）	9

### 利用上の注意

この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「農業経営統計調査 平成29年産米生産費（組織法人経営）」（農林水産省）による旨を記載してください。

【統計表】

1 米生産費

(1) 生産費

ア 10a 当たり

区 分	集 計 経営体数	物							
		計	種 苗 費		肥 料 費		農 業 薬剤費	光 熱 動力費	その他の 諸材料費
			購 入	購 入					
平成 29 年 産	52	66,198	3,515	3,512	7,937	7,937	7,261	3,233	1,733

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	構 成 員	直 接 労働費	間 接 労働費	計	購 入 (支払)	内 給	償 却

イ 60kg 当たり

区 分	物							
	計	種 苗 費		肥 料 費		農 業 薬剤費	光 熱 動力費	その他の 諸材料費
		購 入	購 入					
平成 29 年 産	7,804	414	414	936	936	856	381	204

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	構 成 員	直 接 労働費	間 接 労働費	計	購 入 (支払)	内 給	償 却

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
3,548	17,816	774	2,254	1,506	716	361	16,838	7,727	573	38

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物〕 価額差引	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
3,879	86,570	272	10,401	97,243	2,583	694	100,520

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
418	2,100	91	266	178	85	43	1,985	911	68	5

副産物 価 額	生 産 費 〔副産物〕 価額差引	支 払 利 子	支 払 地 代	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	自 己 資 本 利 子	自 作 地 地 代	資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費 (全算入生産費)
457	10,207	32	1,226	11,465	305	81	11,851

# 1 米生産費（続き）

## (2) 生産概況

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	10 a 当 たり 労 働 時 間			
			計	構 成 員	直 接 労 働 時 間	間 接 労 働 時 間
平 成 29 年 産	a 2,222.6	kg 509	時間 15.31	時間 11.65	時間 14.89	時間 0.42

## (3) 経営概況（1経営体当たり）

区 分	構 成 員 数	農 業 年 雇	構 成 農 家 世 帯	経 営 耕 地 面 積		
				田	畑	
平 成 29 年 産	人 25.1	人 1.0	戸 26.1	a 4,177	a 4,086	a 91

主 な 作 業 別 直 接 労 働 時 間						
育 苗	本田耕起 及 び 本田整地	田 植	除 草	管 理	刈取脱穀	その他の 直接労働
時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間
1.58	2.32	1.90	0.72	4.22	2.08	2.07

## 2 稲作主体の米生産費

### (1) 生産費

#### ア 10a 当たり

区 分	集 計 経営体数	物 財 費					労 働 費	
		計	肥 料 費	農 業 薬 剤 費	賃 借 料 及 び 料 金	農 機 具 費	構 成 員	
平 成 29 年 産	51	66,238	7,946	7,262	17,820	16,868	24,262	18,274

注： 米生産費の集計対象経営体（P 4～7）のうち、米の販売金額が農産物販売額の第1位となる経営体を抽出し集計した（以下(3)まで同じ。）。

#### イ 60kg 当たり

区 分	物 財 費					労 働 費	
	計	肥 料 費	農 業 薬 剤 費	賃 借 料 及 び 料 金	農 機 具 費	構 成 員	
平 成 29 年 産	7,812	937	856	2,102	1,989	2,863	2,156

### (2) 生産概況

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 当 たり 収 量	10 a 当 たり 労 働 時 間			
			計	構 成 員	直 接 労 働 時 間	間 接 労 働 時 間
	a	kg	時 間	時 間	時 間	時 間
平 成 29 年 産	2,235.0	509	15.32	11.66	14.90	0.42



単位：円

費用合計	副産物額	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子・ 地代算入 生産費	自資本利子	自作地	地代	資本利子・ 地代全額 算入生産費 (全算入 生産費)
90,500	3,883	86,617	273	10,372	97,262	2,582	697		100,541

単位：円

費用合計	副産物額	生産費 (副産物 価額差引)	支払利子	支払地代	支払利子・ 地代算入 生産費	自資本利子	自作地	地代	資本利子・ 地代全額 算入生産費 (全算入 生産費)
10,675	458	10,217	32	1,223	11,472	305	82		11,859

(3) 経営概況（1経営体当たり）

区分	構成員数	経営耕地面積		
		計	田	畑
平均	人 25.3	a 4,154	a 4,062	a 92

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

農業経営統計調査の米生産費統計は、米の生産コストを明らかにし、農政（米の生産コスト低減対策、生産対策、経営改善対策等）の資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

本調査は、食用に供する目的で栽培している水稻を対象作物とし、2015年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、組織による農業経営を行い、水稻を作付けし、販売する法人格を有する経営体（組織法人経営）を対象に実施した。

### 3 調査事項

米の生産活動を維持・継続するために投入した費目別の費用、労働時間等

### 4 調査期間

調査期間は、平成29年1月から12月までの1年間である。

### 5 調査方法

調査は、職員又は統計調査員が調査対象経営体の決算書類等（貸借対照表、損益計算書その他会計に関する書類）を閲覧し、米の生産のために投下した労働時間、使用した資材、生産物の処分方法等を調査簿を転記する方法、職員又は統計調査員による調査対象経営体の代表者（調査協力者）に対する面接調査の方法によって行った。

### 6 調査対象経営体数

52経営体（集計経営体数：52経営体（なお、8ページの稲作主体の米生産費の集計経営体数は51経営体である。））

注：調査対象経営体のうち、調査期間中に調査不能となった調査対象経営体、玄米販売量が600kg未満の調査対象経営体及び過去5か年の10a当たり収量のうち、最高及び最低の年を除いた3年間の10a当たり平均収量に対する調査年の収量の増減収率が±20%以上であった調査対象経営体を除いた調査対象経営体を集計対象としている。

### 7 集計方法

調査対象経営体ごとにウェイトを定め、集計対象とする区分ごとに加重平均法により算出した。この場合のウェイトとは、都道府県別作付面積規模別に抽出時における調査対象経営体数を2015年農林業センサス結果から求めた経営体数で除した値の逆数としている。

### 8 実績精度

60kg当たり全算入生産費を指標とした全国平均の実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと3.4%である。

### 9 用語の解説

- (1) 構成員とは、法人に出資をしている個人のうち、事業に1日以上従事した者をいう。
- (2) 農業年雇とは、構成員以外で年間7月以上雇用している者をいう。
- (3) 構成農家世帯とは、法人に出資をしている個人の属する農家世帯をいう。
- (4) 構成員労働費とは、構成員労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の「建設業」、「製造業」及び「運輸業、郵便業」に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものである。

- (5) 自作地地代とは、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものである。
- (6) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利4%を乗じて算出したものである。

## 10 その他

この資料の詳細な数値は、ホームページに掲載（平成31年3月予定）するとともに、その後刊行する『農業経営統計調査報告 平成29年産 農産物生産費（組織法人経営）』に掲載する。なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

### 【 ホームページ掲載案内 】

- 各種農林水産統計調査は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】  
この結果は、分野別分類「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」、品目別分類は「米」の「農産物生産費統計」で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi\\_nousan/index.html#y11](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukei/seisanhi_nousan/index.html#y11) 】

### お問合せ先

- ◎本統計調査結果について  
農林水産省 大臣官房統計部  
経営・構造統計課 農産物生産費統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3631  
（直通）03-6744-2040  
FAX： 03-5511-8772
- ◎農林水産統計全般について  
農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589  
（直通）03-6744-2037  
FAX： 03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>



**漁業センサス**

平成31年1月1日現在で、魚市場及び冷凍・冷蔵、水産加工工場を対象に、2018年漁業センサス流通加工調査を実施します。

調査票が届きましたら、記入の御協力をお願いいたします。また、調査票はオンラインによる回答も可能です。